

## 日本生体医工学会 平成23年度 第2回理事会 議事録

日時：平成23年7月29日 14:00～17:00

於 ホテル東京ガーデンパレス 3F 白鳳

### 出席者

会長	副会長		理事															監事		幹事	幹事	支部長							事務局	
田村	砂川	千原	阿部	生田	伊関	大城	小笠原	楠岡	佐久間	佐藤	篠原	嶋津	杉町	千田	林	牧川	湊	山家	堀	橋爪	中村	南部	木村	山口	松田	福井	岩田	山越	梶谷	村上
俊世	賢二	國宏	裕輔	幸士	洋	理	康夫	英雄	一郎	正明	一彦	秀昭	勝	彰一	三郎	方昭	小太郎	智之	正二	誠	亮一	雅幸	主幸	昌樹	兼一	康裕	彰	憲一	文彦	聡
○	○	○	○	委	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	委	○	○	委	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○

### 配付資料

- 23-2-2 第1回理事会議事録
- 23-2-3 平成23年度第2回理事会入退会審査対象者
- 23-2-4-① 平成23年度広報委員会委員案
- 23-2-5 平成23年度国際委員会委員案
- 23-2-6-① 平成23年度ME技術教育委員会委員案
- 23-2-6-② 第17回第1種ME技術実力検定試験結果報告
- 23-2-7 平成23年度ME研究推進委員会委員案
- 23-2-8 平成23年度クリニカルエンジニアリング委員会委員案
- 23-2-9 平成23年度医用生体工学研究基盤検討委員会委員案
- 23-2-10 平成23年度教育委員会委員案
- 23-2-11-① 平成23年度編集委員会委員案
- 23-2-11-② 学会誌編集状況
- 23-2-11-③ 学会誌に関する種々の課題について(経過報告)
- 23-2-12-① 平成23年度選奨委員会委員案
- 23-2-13 平成23年度医療技術開発推進委員会委員案
- 23-2-14-① 平成23年度生体医工学科連絡委員会委員案
- 23-2-15 平成23年度ME機器安全対策検討委員会委員案
- 23-2-16 平成23年度定款改定WG委員会委員案
- 23-2-17 会長・副会長選出規程(案)
- 23-2-18 平成23年度選挙管理委員会委員案
- 23-2-20-① 平成23年度専門別研究会新設依頼書
- 23-2-20-② 平成22年度専門別研究会事業報告書
- 23-2-20-③ 専門別研究会規程
- 23-2-21-② 50回大会余剰金処理について
- 23-2-23-① 平成23年度日本生体医工学会理事会日程について
- 23-2-23-② 他団体との共催・後援・協賛状況

### 1. 開会

理事会成立(理事出席 名, 監事1名).

### 2. 議事録承認(審 総務 湊 資料23-2-2)

承認された.

3. 入退会状況(審・回覧 会員 湊 資料23-2-3-①, ②)  
湊理事より報告

4-1. 広報委員会委員案承認(報・審 広報 小笠原 資料23-2-4-①)  
小笠原理事より委員会委員案の説明. 承認された

4-2. 新ホームページ案(バナー広告)について(報・審 広報 小笠原 資料23-2-4-)  
小笠原理事より資料を用いて説明. 会員向けホームページトップの左メニュー欄の下部にバナー広告設置を検討. サイズについても複数検討. 広告料については他学会の状況を参考に検討(ロボット学会3万/月, 会員数4300人, 情報処理5万/月 会員数18000人)しており, 現在3万円前後で考えている. また割引制度(年間契約, 賛助会員)の導入についても検討中. ただし学会誌広告では現状割引制度はない. また現状ホームページ上に賛助会員の情報が全く掲載されていないのでバナー広告とは別に名称リストを掲載することを検討している.

審議の結果,

- ・バナーサイズは200×50
- ・広告料・割引率はロボット学会等を参考に決定する
- ・賛助会員リストを掲載する. 会員サイトへのリンクは行わない.

を基本とし, 詳細については広報委員会に一任することとした.

千田理事より49回大会のシンポジウム資料(スライド資料)をホームページに掲載する件について, 理事会承認を得ているが現在進んでおらず, 広報委員会で掲載しない方針になっている事について状況報告. 本理事会で再度掲載方針を確認. 掲載位置については広報委員会で再度検討し, 早急に掲載する.

5-1. 国際委員会委員案承認(報・審 国際 佐久間 資料23-2-5)  
佐久間理事より委員会委員案の説明. 承認された.

5-2 国際委員会報告(報 国際 佐久間 配付資料)  
佐久間理事より資料説明.

- ・WC2012 について. 5/26-31 に北京にて開催. 組織委員会無いに混乱があり, Paper なのか Abstract なのかを明確にするよう求めている. Session Chair 候補を IFMBE に推薦した.
- ・IFMBE Societies Committee Meeting について. 従来 WC に合わせて3年ごと開催であったが急遽5/7 にキューバにて開催された.
- ・Asian Pacific Working Group について. 6/22 に開催. Asian Pacific 参加国が増加傾向にある. APCBME2014 は台湾にて開催予定.

理事より

- ・IFMBE Young Investigator Fellowship の参加者が少ないので会員への周知を.
  - ・WC2012 の講演申込締切(11/11)について早めに会員への周知を.
- との意見が出された.

6-1. ME 技術教育委員会委員案承認(報・審 ME 技術教育 嶋津 資料23-2-6-①)  
嶋津理事より案の説明. 顧問(稲田紘 元委員長)については学会本体の顧問廃止と整合させ廃止方針. 承認された.

6-2. 第17回第1種 ME 技術実力検定試験結果報告(報・審 ME 技術教育 嶋津 資料23-2-6-①)  
嶋津理事より資料に基づいて報告. 合格者案について承認された.  
また1種合格者へのサービスとして, 学会への入会支援策について委員会で検討することが提案され承認された.

7. 平成 23 年度 ME 研究推進委員会委員案承認(報・審 ME 研究推進 嶋津 資料 2 3 - 2 - 7)  
嶋津理事より案の説明. 承認された.

8. 平成 23 年度クリニカルエンジニアリング委員会委員案承認(報・審 CE 嶋津 資料 2 3 - 2 - 8)  
嶋津理事より案の説明. 承認された. 委員会の役割が減少し医療技術開発推進委員会と重複する部分が多いため, 来年度以降技術委員会との併合を検討することが提案された.

9. 平成 23 年度医用生体工学研究基盤検討委員会委員案承認(報・審 医用生体工学研究基盤検討 佐久間 資料 2 3 - 2 - 9)  
佐久間理事より案の説明. 委員に非会員が含まれていることが判明したため, 対応が必要.

10. 平成 23 年度教育委員会委員案承認(報・審 教育 牧川 資料 2 3 - 2 - 9)  
牧川理事より案の説明. 承認された.  
サマースクールについては震災により延期されたものを来年実施.  
教科書については担当編集委員の継続性を確認.

11-1. 平成 23 年度編集委員会委員案承認(報・審 編集 牧川 資料 2 3 - 2 - 1 1 - ①)  
牧川理事より案の説明. 承認された.

11-2. 学会誌編集状況(報 編集 牧川 資料 2 3 - 2 - 1 1 - ②)  
牧川理事より資料を用いて説明.

11-3. 学会誌に関する種々の課題について(経過報告)(審 編集 牧川 資料 2 3 - 2 - 1 1 - ③)  
牧川理事より資料を用いて説明.

1. 学会誌のグローバル化について
2. IF の取得について
3. 論文投稿方法の見直しについて
4. J-Stage を利用したオンライン査読システムについて
5. 二重投稿について

MEDLINE に「医用電子と生体工学」は登録されている. 誌名変更時に登録が失われた模様と田村会長から補足説明.

5. については Abstract レベルなら可であるが Proceedings の種類によっては多くの場合二重投稿に該当. またそれ以前に著作権上の問題があるので基本的には認めないこととする.

3. 伊関理事よりレギュラトリーサイエンス系論文の受け皿の要望. 新分野かつ実証過程が難しい分野であり研究(原著)論文での審査が難しいが, 新しい考え方を重視し積極的な採録を要望.

1. について, ラテンアメリカの BME でも同じ状況(ポルトガル語・スペイン語圏)で英文化を検討していると佐久間理事より紹介.

1. について, 英語論文誌でないと M 系は業績にならないので, 日本語学会誌(年間 2 号)と英語論文誌(年間 4 号)を並列に発刊することについて阿部理事より提案. 英文化を進めない限り M 系は全く投稿しない状況の一方, 英文での投稿自体も現状殆ど無い. 英語論文誌の要望調査について編集委員会で検討する事とした.

12. 平成 23 年度選奨委員会委員長案承認(報・審 選奨 小笠原 資料 2 3 - 2 - 1 2 - ①)  
小笠原理事より各賞委員長案の説明. 承認された.  
委員については委員長により後日決定する.

13. 平成 23 年度医療技術開発推進委員会委員案(報・審 医療技術開発 佐久間 資料 2 3 - 2 - 1 3)

14-1. 平成23年度生体医工学科連絡委員会委員案(報・審 生体医工学科連絡 林 資料23-2-14-①)

田村会長より委員案説明。承認された。

14-2. 生体医工学科連絡委員会活動報告について(報 生体医工学科連絡 林 資料23-2-14-②)

田村会長より活動報告として作文コンテスト・生体医工学パンフレットの紹介。パンフレットの会計報告、配布状況について学会に未報告のため林委員長に要請することとした。

パンフレットのpdfデータ化、ホームページへの掲載を行うことについて事務局に要請。

佐久間理事より医機連に医療機器の良いパンフレット・ホームページがあると紹介。

15. 平成23年度ME機器安全対策検討委員会委員案(報・審 ME機器安全対策検討 資料23-2-15)

杉町理事より委員案説明。震災対応の委員会のため山家先生に副委員長を養成。企業の協力が不可欠のため企業系非会員委員の承認を養成。承認された。

16. 平成23年度定款改定WG委員会委員案(報・審 定款改定WG 楠岡 資料23-2-16)

楠岡理事より委員案説明。承認された。

17. 会長・副会長選出規程(案)(審 規約 楠岡 資料23-2-17)

楠岡理事より変更案説明。定款変更に伴い選出規程を変更する。

審議の結果、

・選出に過半数得票の要件を加える。白票は有効投票に加える。

上記の意見を加えた最終案を次回理事会にて審議することとした。

また、総会(4月末～5月)で理事・監事承認後に組閣のスケジュールでは年度初めにタイムラグが生じてしまう(これまでも同様)ので、総会前と総会後に理事会を開催し組閣準備・決定を早め総会後に実質的な運営がすぐ始められるようにすべきとの意見が出された。

18-1. 平成23年度選挙管理委員会委員案承認(審 選挙管理 嶋津 資料23-2-18)

嶋津理事より委員案説明。

実質的に活動する委員として4名を選出。他は協力員として開票作業等の協力を得る。

4名の委員が全員同一施設所属というのは透明性の面で指摘を受ける可能性があるため、数名他施設の委員を増やすこととした。

18-2. 平成23年度選挙実施日程について(報・審 選挙管理 嶋津 資料23-2-18)

田村会長より選挙実施スケジュールについて説明。

19-1. 平成23年度新規専門別研究会について(報 学術 生田 資料23-2-20-①)

田村会長より資料を用いて「東日本大震災に対する復興支援研究会」の新設について説明。

新規申請の受付期間外であるが震災対応のため特例として承認した。

19-2. 専門別研究会規程の改訂について(審 学術 千田 資料23-2-20-②, ③)

千田理事より説明。研究会(B)の存続期間が規程第15条にて最長9年としているが、あまりに長期であるためこの期間について見直し検討をすることが提案され、理事会として今後の新規専門別研究会については

・存続期間は3年

・再設置は理事会承認を経て1回のみ

との方針とし、規程改定を進めることとした。

## 20. 生体医工学シンポジウム2011準備状況報告(報 支部 千原)

21-1. 第50回大会開催報告(報 第50回大会 佐久間)  
佐久間理事より報告. 参加者1160名.

21-2. 第50回大会収益金の使途について(審 第50回大会 佐久間 資料23-2-21-②)  
佐久間理事より資料(土肥大会長メール)を用いて説明. 震災の影響を鑑み緊縮財政とした結果, 約800万円の収益が見込まれる. 寄附等を検討している.  
収益の原資が大会運営のための企業寄附や会費であるため, 外部への寄附は目的外使用となり本来は難しいが, 震災対応のため総務省が特例で推奨しているとの情報もあり.  
理事会としては全額でなく一部について適正な方法で寄附を行う方針とした.

22. 第51回大会準備状況報告(報 第51回大会 橋爪)  
橋爪大会長より報告. 第1回運営委員会を先日開催.

## 23. その他()

- ・理事会日程, 共催等状況について田村会長から説明.

- ・科研費「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧の改訂案(学術振興会)について佐久間理事より報告. 8月にパブリックコメント募集.

主な生体医工学関連変更:

細目で「医用生体工学」を「生体医工学」に変更. キーワードを適宜変更. 細目に「医療技術評価学」が追加. ただしこの分野にどれだけの応募があるかが今後の本細目存続に影響.  
情報学, 環境学が複合領域から独立.

- ・2013年度大会準備について砂川副会長より説明 2013年7月3-9日に生体医工学会大会とEMBC2013を同時開催する. 企画検討を鋭意進行中. ホームページを近日中に公開予定. EMBC2011に2013大会ブースを出す. (2013年は大会時期が早まるため, 来年度大会でのブース設営では間に合わない)

以上